

野洲市の地震対策は

森 もり
田 た
貞 さだ
雄 お



問 平成17年4月14日、滋賀県は第2次琵琶湖西岸断層等による地震被害予測調査を実施し、公表している。

これによると、野洲市では最悪のケースも予測されている。

いずれも早朝に地震が発生した場合、数字は次のとおりである。

*建物被害 全壊棟数 1,397 半壊棟数 3,443

*人的被害 死者 35 負傷者 656 重傷 48 避難者 3,662

約2か月が経過しているが、緊急対策は実施されたのか。

自分の命、財産は自分で守る + 自分たちの地域は自分たちで守る + 行政による救助や支援 = 減災

できることから地震対策!!

～そなえれば地震はコワクナイ～

- 地震は本当に起こるの? (P.1, P.2へ)
- 地震が起きたとき、どうすればいいの? (P.3へ)
- 外出先で身を守るにはどうすればいいの? (P.4へ)
- 家族が離ればなれになったときの連絡方法は? (P.5へ)
- どこへ避難すればいいの? (P.6へ)
- 地震で家が倒壊したらどうすればいいの? (P.7, P.8へ)
- 家が倒壊したらどうすればいいの? (P.13へ)
- 大けがは どうやって手当てをすればいいの? (P.14へ)

地震対策冊子

避難計画や備蓄・調達 計画などを検討中

総務部長

答 この他、災害時には自主防衛組織が効果的に活動するよう、自主防衛隊等組織のリーダーの研修を実施している。また、現在まで、自治会を通じチラシを配布し周知を図っている。

その他の質問

- 野洲市民憲章の設置を早急に
- 地下水の汚染について

蓮池の里公園に

芝生地利活用

木 き
村 むら
定 さだ
八 はち



問 最終処分場跡地、蓮池の里公園は、市民の憩いの場としてきれいに整備され、上部のグラウンド

は少年野球や、近隣の方々のゲートボール、ペタンク等に利用されている。下部の芝生地や遊歩道も

改修を年度内に

実施

環境経済部長

答 現在、蓮池の里公園は滋賀県より、処分場の廃止確認が得られず、埋立ゴミの分解状況、発生ガス、地下水等、まだ監視が必要である。現在は仮設公園として、住民の皆様にご利用頂き、更に多くの方に広報やホームページ等で広く周知をはかっている。グラウンドゴルフ場にする改修は、ボール落下防止柵等の要望もあり、散策者やスポーツ練習者等、他の利用者に不便を掛けない整備方法で、

多額の公費でもって整備されているが市民の利用頻度を高める対策を講じては。

地元や、グラウンドゴルフ会員377名より要望のある起伏に富んだ楽しいコースを、芝生地や樹

木を活用しながらグラウンドゴルフ場に改修される事を提案する。



蓮池の里公園

野洲市補助金・委託費

交付改革

三和郁子

問 行政改革途上、地方

分権進捗のなか、

①平成17年度当初予算で

の政策的配慮は。
②補助金、委託費の17年
度一般会計当初予算に占
める比率。

三位一体改革注視し 適正化・健全化に努力

市長

答 ①合併後初の予算で

あり、2町の単純合算で

なく、必要性など精査の

②補助金17・25%（約

委託費13・7%（約24
億6千万円）
③地方公務員法に照らし、
違反の有無を明確にした
上で指導する。

不登校問題

信頼されるサポートを

問 不登校問題は子供た

ちや、保護者の方から信

ければならない。
野洲市の不登校数、毎
年度小・中校合わせて50

資質・能力向上に注力 きめ細かな対応努力

教育長

答 ①研修受講。市内校

②校内研究を支援し、授

業力向上研修講座開催。

③社会参加機会の充実を
図り、自立力を育てる。



③補助金事業に対する職
員の実務担当（給与（税）
執行の重複）の整合性は。



元気に登校する子どもたち

人から70人と全国的に見
て極めて高く、緊急を要
する最重要課題。

昨年12月議会の答弁に
ある（17年度重点推進5
事項）の具体的実施内容
状況を確認する。

④不登校問題対応職員
増員と広域的ネットワーク
機能の充実。

⑤生徒指導を担う指導主
事を配置。今まで以上に
きめ細かな対応を。

地域における教育

田中孝嗣

問 「地域の子供は地域

で」がこれからの子育て

に重要であると3月議会

で答えているが、合併後

どんな取り組みをしたの

か。想像力、応用力を活

かした教育環境づくりが

必要であり、弾力的な学

校選択制を導入すること

により個性伸張に大きな

成果をもたらすと思う。
内部だけでなくいろいろな
方に参加頂き子ども達が
自分で考え、行動する教
育に向け学校選択制検討
委員会を立ち上げるべき
であるが見解は。
又地域づくりに重点を
置くなら、合併後どの様
な支援をされているのか。

全国的な動きに注視

教育長

答 適正な就学ができる

よう、区外通学や指定

通学校の変更について保

護者の意見や学校の実態

に応じた弾力的な運用を

図っている。今後とも全

国的な動向に注視し、広
くご意見を伺い、検討し
たい。各種団体への支援
については、旧中主町、
旧野洲町の区別なく野洲
市として考え支援をして
いる。



旧両町との違いに、不便・
不親切という苦情や、あ
る組織も解散したように
聞いている。そんなに急
がず、住民が充分に理解
できるまで旧両町のやり
方を維持しながら、指導
教育をしていけないのか。

